

要申込

8/15迄

地域の助け合いが
大きな投資に!?

人それぞれの 働き方と暮らし方

ライフイベントの影響等により条件が合う仕事を転々とせざるをえず、働きづらさに悩む人たちがいます。一方で、人手不足に悩む地域の企業等があります。少しの助け合いが大きな投資になり、持続可能な地域づくりにつながるのではないのでしょうか。県内での実際の取組をききながら、一緒に考えてみませんか？

日時

2025年

8/25(月)

10:00~12:30



参加無料

会場

滋賀県危機管理センター
大会議室

定員 100名

対象

重層的支援体制整備事業事業担当、生活困窮者自立支援事業担当、福祉部門担当課職員、商工労働部門担当課職員、男女共同参画・女性活躍推進担当課職員、社会福祉協議会、県内企業

申込

申込フォームからお申し込み下さい。

URL:<https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/surveys/2365831529291598429>



お問い合わせ

滋賀県健康福祉政策課 (高木)

TEL:077-528-3512

E-mail:ea0001@pref.shiga.lg.jp

主催：滋賀県
共催：滋賀地方自治
研究センター

登壇者紹介



守山市
環境生活部市民協働課
課長 犬丸 智則 氏

民間企業勤務を経て、2005年に滋賀県守山市役所に入職。健康福祉分野を長く経験。職務を通じて様々な市民・団体に出会う中で、自分らしい生き方の実現を起点に、コミュニティの再生、地域の活性化が循環するまちづくりに取り組んできた。2020年には、空き店舗をリノベーションし、地産地消の「食」と「働き方」「福祉」をつなぐ「Café Ink MORIYAMA」を開設。その中心的な役割を担う。現在は、市民協働課において、新たな視点からまちづくりに挑戦中。



日本シーエムアイ株式会社
総務課 垣上 美穂 氏

日本シーエムアイ株式会社 総務課主任（在職19年目）。派遣・契約社員を経て正社員登用を経験し、採用活動にも5年従事。自身の経験を活かし、働きやすい職場環境づくりや制度改善に積極的に取り組む、現場目線を持つ存在として今回登壇します。



sparkle
代表 福井 瞳 氏

21歳で結婚・出産し、25歳で離婚。慰謝料・養育費もなく、学歴・職歴なしから飲食店のパートを始め、「元夫の年収を越える」を目標に転職とスキルアップを重ねた。30歳で滋賀県商工会連合会に採用され、最終的に年収は元夫の2倍に。独立後は飲食店やキッチンカーのプロデュース、経営支援を行い、自分らしく働く生き方を実現。「自律した女性を応援したい」との思いで、活動中。

労働者協同組合
やさしいまちづくり総合研究所
代表理事 中西 大輔 氏



元滋賀県職員。在職時から「誰もが暮らしやすい地域づくり」のための多様な社会活動に参画し、現在は、他にワーカーズコープ・センター事業団顧問、協同総合研究所理事、滋賀地方自治研究センター理事等を務める。

プログラム

時間	内容
10:00	開会
10:00~10:10	研修会の概要について 守山市 環境生活部市民協働課長 犬丸 智則 氏
10:10~12:20	取組発表、トークセッション 登壇者による取組発表およびトークセッション
12:20~12:30	まとめ 守山市 環境生活部市民協働課長 犬丸 智則 氏
12:30	閉会